



新入学(園)児の交通事故防止



は入学シーズン。子ども達は一人で行動する機会が増えますが、まだまだ交通知識や実体験の経験が少なく、事故を回避する知識や行動は不十分です。子どもの特性を理解し、子ども達が状況に応じた行動を取り、交通事故がないようみんなで見守りサポートしていきましょう。



～ 子どもの特性 ～

- ・1つのことに注意が向くと、周りのものが目に入らなくなる。
- ・ものごとを単純にしか理解できない。
- ・その時々気分によって行動が変わる。
- ・抽象的な言葉だけでは、よく理解できない。
- ・おとなに依存しやすい。 など・・・

小学生の交通事故の特徴

★飛び出しが最多！



歩行者の約6割に違反あり。
違反の約4割は飛び出しです。

★自宅近くで多発！



自宅から500m圏内の身近なところで発生。

★下校後に多発！



多発時間は午後4時～午後6時
次いで午後2時～午後4時

ドライバーのみなさん

子どもが多く集まる学校付近や住宅街では、車のスピードを控えた安全運転を励行しましょう。

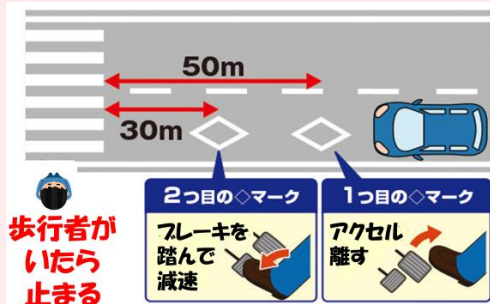
★横断歩道は歩行者優先！！



歩行者等の優先や保護については、
道路交通法に定められています。



「◇」標示は、この先
横断歩道があることを
示す道路標示です。



歩行者が
いたら
止まる

2つ目の◇マーク
ブレーキを
踏んで
減速

1つ目の◇マーク
アクセル
離す



危険を予測し、十分な安全確認とスピードダウンを心掛けましょう。

保護者のみなさん

保護者の皆様は、子どもにとって「最良の指導者」です。よいお手本を示して、交通安全を身につけさせ、大切な命を守りましょう。



どう教えたら
いいの？

「信号は青でもすぐ渡らず、
右、左を見て、車が止まったの
を確かめてから渡ろうね。」



★具体的に 教えましょう。

「気をつけて」など抽象的な
言葉ではなく、危険な理由
を具体的に教え、お手本を
示してあげましょう。

★繰り返し 教えましょう。

安全な行動がとれるように、
実際の場で、繰り返し指導し、
子供が理解できているか確
認しましょう。



子どもと一緒に通学路を歩き、子供目線で危ない箇所を点検しましょう。

子どもを守る街頭指導要領

地域の皆様には日頃から、児童等の安全を守るため、登下校時の街頭指導などにご協力をいただき、ありがとうございます。街頭指導は、子どもの安全を守る大切な活動です。毎日のふれあいを通じて、子どもたち自身が安全な行動をとれるように、繰り返しの指導をお願いいたします。



●自分自身の身を守る

子どもだけでなく、自分自身も交通事故にあわないように十分注意しましょう。

車道に出ないことが原則です。道路に出て、身体を盾に車を止めることがないようにしましょう。

●横断旗は大きく、はっきり見せる

車や児童がたまって慌てず、動作は「大きく」「はっきり」正確に行いましょう。

●自動車に指示をしない

横断旗に自動車を止める強制力はありません。

●感謝の気持ちを持つ

協力してくれた運転手に、会釈するなど感謝の気持ちを伝えましょう。

街頭指導での注意点

～旗ふり誘導の前に～



誘導時の安全な服装

- ◆車から見えやすい、目立つ服装。
(反射材等の活用)
- ◆動きやすい、かかとの低い靴を履く。
(スニーカーなど)
- ◆手荷物がある場合は、リュックなど、両手が空く状態にする。
- ◆雨の時は傘を持たず、レインコートを着用しましょう。



誘導者の立つ位置

- ◆歩行者や、自転車の通行の妨げになる場所や、看板、電柱の陰になる場所は避けましょう。
- ◆身体は車道側に向け、車から見える位置(車が来る方)に立ちましょう。
- ◆原則、車道には出ないようにしましょう。



～横断旗の使い方～

1. 児童を待たせるとき

少し下がったところで待とうね。



- ①旗を左手に持ち、道路に並行に上げ、児童が飛び出さないように持ちます。
- ②車道から離れた場所で待つように声かけしてください。

2. 車に止まってもらうとき

車が止まってから渡ろうね。



- ①左右の安全を確かめます。
- ②旗を反対の手に持ちかえ、大きく上に上げ、運転者に合図します。
- ③旗を持っていない手を使い、児童の飛び出しを防ぎます。

3. 児童を横断させるとき

自分の目でもよく見て、確かめながら、渡ろうね。



- ①車が止まってくれたら、左右の安全をもう一度確かめます。
- ②旗を車道に出して、児童を渡させます。(この時、停止している車の陰からの車両等に注意)

4. 横断が終わったら

止まろうね!



待ってええ～

児童が渡り切ったら、旗を左手に持ちかえ、旗で横断歩道をふさぎ、後から来る児童を止めます。

5. 最後に・・・

協力してくれた運転手に、感謝の気持ちを伝えましょう。



協力してくれたドライバーさん
ありがとうございます。

※ 上記は基本動作であり、状況によって立ち位置など変更し、安全を確保してください。

三重県交通安全研修センター

セーフティプラザみえ

◇ 開館時間 午前9:30～午後4:30 ☆ご利用には予約が必要です☆

◇ 休館日 土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)

< 所在地 > 津市垂水2566 三重県運転免許センター4階

< TEL > 059-224-7721 < FAX > 059-224-7641

ホームページ <http://www.safetyplaza-mie.com>

